

相模原市・無錫市友好都市締結30周年記念式典を開催

相模原市と中国・無錫市は友好都市を締結して本年10月に30周年を迎えました。これを記念し、相模原市で王進健無錫市副市長を団長とする無錫市友好交流団、無錫市歌舞団等を迎え、記念式典を開催しました。

【記念式典】

日時 11月21日(土) 午後3時～午後5時30分

会場 杜のホールはしもと ホール

参加者 市民、関係者など約350人

内容 <第一部 記念式典>

- ・友好都市締結30周年記念映像放映
- ・相模原市 加山俊夫 市長あいさつ
- ・相模原市議会 阿部 善博 市議会議長あいさつ
- ・無錫市人民政府 王 進健 副市長あいさつ
- ・中華人民共和国駐日本国大使館 沈 建国 参事官あいさつ
- ・両市長署名による「友好の誓い」発表
- ・無錫市から相模原市へ記念品「泥人形」贈呈

<第二部 記念公演>

- ・無錫市太湖杯日本語スピーチコンテスト優勝者
王 卉怡(おう きい)さんによるスピーチ
タイトル「潤水の愛 相模原と無錫の絆」
- ・中国児童戯曲小梅花コンクールで金花賞を受賞した
本市在住の小学5年生 大島 陸さんによる京劇「石秀探庄」披露
- ・無錫市歌舞団による二胡、古箏、歌、錫劇(無錫市で百年以上の歴史がある地方劇)などの披露



加山市長と無錫市 王副市長



無錫市歌舞団による歌と舞踊

式典では、加山市長が「両市はこれまで教育・文化・スポーツ・経済など様々な分野で着実に交流を続け、延べ約4,600人の市民の方々が相互に訪問された。両市の皆様によって培われた友好を礎に、今後も市民の皆様が主体となった交流がより一層活発となり、両市さらには日中両国の絆がますます強くなることを心より願っている。」と述べました。

阿部市議会議長は、「多くの市民の皆様や関係者の皆様のこれまでの御尽力に感謝し、また、この歴史的な場面に立ち会えることを光栄に思う。これまでの素晴らしい30年を礎に、次の30年をもっと素晴らしい30年にしたい。」と述べられました。

無錫市の王副市長は、「無錫市には国際空港や地下鉄などが配備され、昨年度はGDPが8,000億円を超えるなど目覚ましい発展を遂げている。これも、相模原市との研修生相互派遣の成果であり、無錫市のまちづくりに相模原市との交流が大いに貢献している。30周年を契機に両市の交流がより一層発展することを祈っている。」と述べられました。

中華人民共和国駐日本国大使館の沈参事官は、「両市が盛んに交流をしていることを大変嬉しく思う。習近平国家主席も2015年5月に北京で行われた中日友好交流大会で『中日友好の土台は民間にあり、特に若い世代が交流に積極的に参加し、友好の種を絶えず蒔き、子々孫々へと引き継いでいくことを期待する。』と演説している。」と述べられました。

日本語スピーチでは、「無錫市の青年代表として、美しく夢が広がる無錫市を相模原市の皆様に伝え、活力が溢れ、潤いに満ちており、心の豊かに暮らせる街 相模原市を周りの中国人に伝えようと思う。」と温かいスピーチが述べられました。

フィナーレでは、中国で広く愛唱されている民謡「ジャスミンの花」を全員で歌い、会場全体が友好ムードに包まれました。



加山市長あいさつ



日本語スピーチ



京劇披露



ピアノ・フルート・二胡の三重奏



無錫市歌舞団による古典ダンス



フィナーレ「ジャスミンの花」合唱

【関連事業】

1 無錫市紹介展

無錫市の現在の様子や両市の交流の歩みなどのパネル展示の他、ミウヰ橋本5階インナーガーデンでは両市の市民が撮影した写真を展示しました。

日 程	会 場
11月10日(火)～17日(火)	ユニコムプラザさがみはら
11月18日(水)～24日(火)	ミウヰ橋本5階インナーガーデン
11月25日(水)～30日(月)*開催中	市役所本庁舎1階ギャラリースペース

2 記念コンサート

日 時 11月22(日) 午後2時～2時30分

会 場 ミウヰ橋本5階インナーガーデン

出席者 市民など約70人

内 容 本市在住の二胡教育家 張 勝(ちょう しょう)氏による二胡演奏
蘇州夜曲、二泉映月など8曲



無錫市紹介展



記念コンサート<二胡演奏>

問合せ先：シティセールス・親善交流課
直通電話：042-707-7045